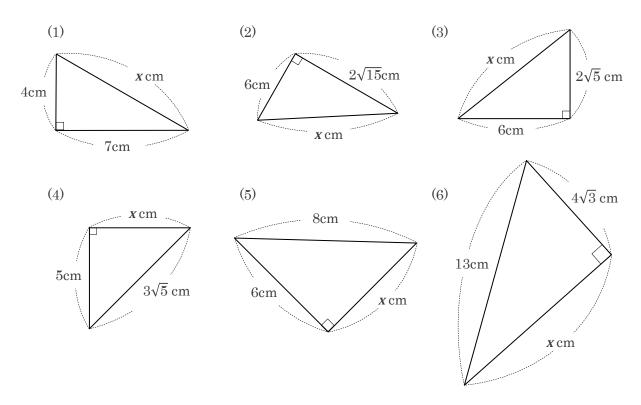
### 6.1 三平方の定理

/ 点

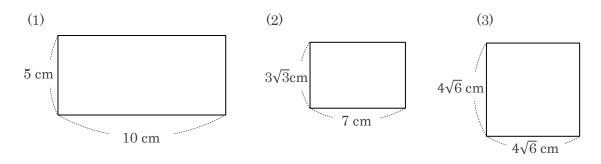
問1. 次の図で、xの値を求めなさい。



問2. 次のア〜カのような3辺をもつ三角形のうち、直角三角形になるものをすべて選び、 記号で答えなさい。

- 7. 8 cm, 10 cm, 12 cm
- ✓. 0.5 cm, 1.2 cm, 1.3 cm
- ウ. 3 cm, 2.5 cm, 4.5 cm
- $\pm$ .  $\sqrt{5}$  cm,  $\sqrt{17}$  cm,  $2\sqrt{3}$  cm
- オ. 9 cm, 41 cm, 40 cm
- $\pm 2$ .  $\sqrt{3} \text{ cm}, 4 \text{ cm}, \sqrt{13} \text{ cm}$

問3. 下の図の長方形や正方形で、対角線の長さを求めなさい。

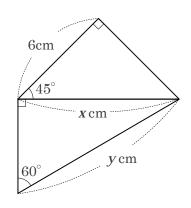


## 6.2 三平方の定理の利用

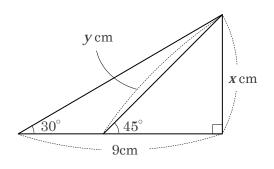
/ 点

問1. 次の図で、x, yの値を求めなさい。

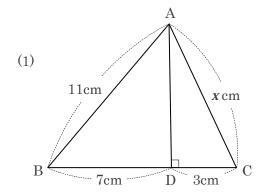
(1)

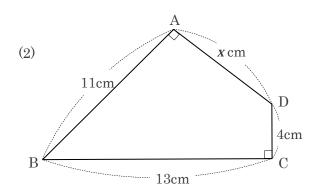


(2)

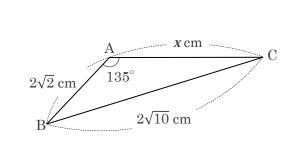


問2. 次の図で、xの値を求めなさい。





(3) A  $3\sqrt{3}$  cm  $2\sqrt{3}$  cm X cm D O



(4)

### 6.2 三平方の定理の利用

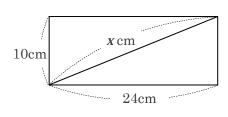
/ 点

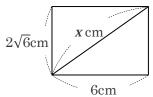
問3. 下の図の長方形で、xの値を求めなさい。

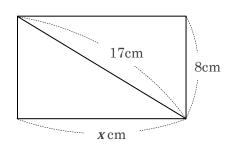
(1)

(2)

(3)





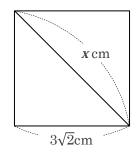


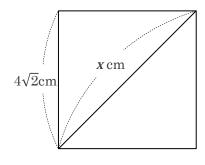
問4. 下の図の正方形で、xの値を求めなさい。

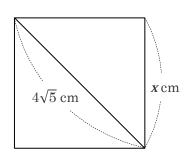
(1)

(2)

(3)





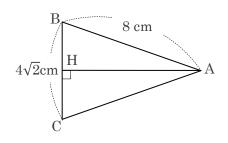


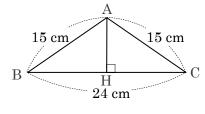
問5. 下の図の二等辺三角形や正三角形で、高さAHと面積を求めなさい。

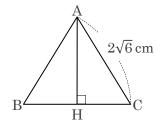
(1) AB = AC

(2) AB = AC

(3) AB = AC = BC





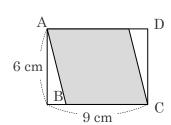


# 6.2 三平方の定理の利用

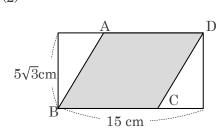
/ 点

問6. 下の図で長方形の内側につくったひし形ABCDの1辺の長さを求めなさい。

(1)

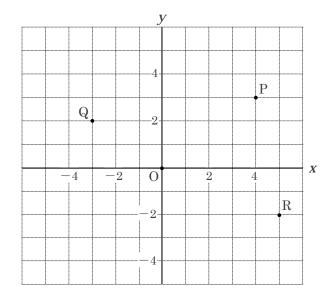


(2)



問7. 右の図で、次の2点間の距離を求めなさい。

- (1) 点 O, P
- (2) 点 O, Q
- (3) 点 O, R
- (4) 点 P, Q
- (5) 点 Q, R
- (6) 点 P, R

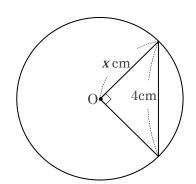


## 6.3 三平方の定理と円

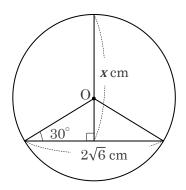
点

下の図の円Oで、xの値を求めなさい。(4)(5)で、APは点Pを接点とする円Oの接 問1. 線である。

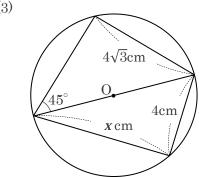
(1)



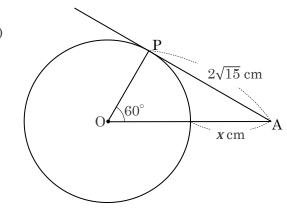
(2)



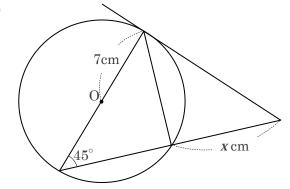
(3)



(4)



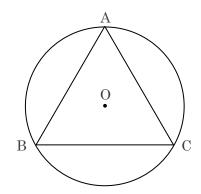
(5)



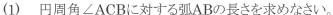
#### 6.3 三平方の定理と円

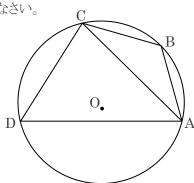
/ 点

問2. 右の図にように、3点A, B, C は円O の周上にあり、3点を結んでできる三角形 ABC は1辺の長さが $2\sqrt{3}$  cm の正三角形である。このとき、点A をふくまない方の弧 BC の長さを求めなさい。



問3. 右の図のように、半径 6 cm の円O の周上に4点A, B, C, Dがあり、AB = BC、  $\angle$  ACB = 30°,  $\angle$  BAD = 75° である。 このとき、次の問いに答えなさい。





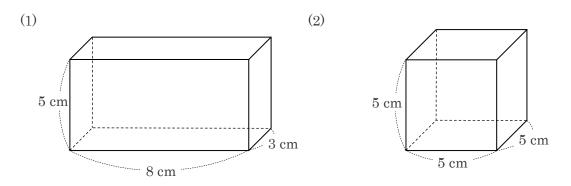
(2) ∠ACD の大きさを求めなさい。

(3) 四角形 ABCD の面積を求めなさい。

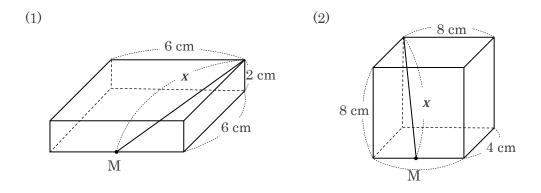
### 6.4 三平方の定理と空間図形

/ 点

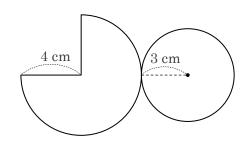
問1. 下の図の直方体や立方体の対角線の長さを求めなさい。



問2. 下の図の直方体で、点Mは辺の中点である。xの値を求めなさい。



問3. 右の図は、円錐の展開図である。この展開図からつくられる円錐の体積と表面積を求めなさい。



#### 6.4 三平方の定理と空間図形

/ 点

問4. 右の図1 は、1辺が 2cm の立方体である。この立方体の面上に、点A から BC を通って点G までひもをかける。 ひもの長さが最も短くなるとき、次の問いに答えなさい。

(1) 図2 はこの立方体の展開図である。ひもが通るあとを、 この展開図にかき入れなさい。

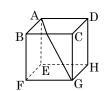
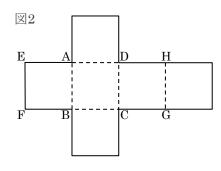


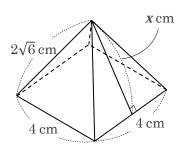
図1

(2) ひもの長さを求めなさい。

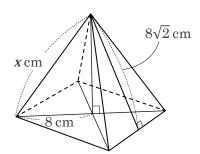


問5. 下図の正四角錐で、xの値、表面積を求めなさい。

(1)

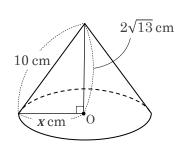


(2)

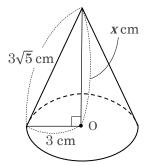


問6. 下の図の円錐で、点0 は底面の円の中心である。xの値、体積を求めなさい。

(1)



(2)

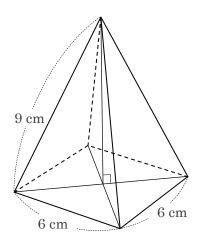


## 6.4 三平方の定理と空間図形

/ 点

問7. 次の問いに答えなさい。

(1) 右の図の正四角錐で、高さと体積を求めなさい。



(2) 右の図の直方体で、対角線AGの長さと△AFCの面積を求めなさい。

